

令和8年5月26日  
経済産業部経済課

## 令和7年度世田谷区地域連携型ハンズオン支援事業の実績報告について

### 1 主旨

区内既存産業の活性化や新しい価値を創出する人材の育成など、区内産業のイノベーションを創出・加速し、地域経済の持続的な発展を目指す産業活性化拠点「HOME/WORK VILLAGE」を中心に展開した、ビジネスモデルの転換等の新規事業に挑戦する小規模事業者への支援事業、産業活性化拠点チャレンジ支援プログラム「HOME/WORK BOOSTER」及び区内スキル人材等を活用した、専門家による区内小規模事業者への補助事業支援「SETA LIGHT」、区内事業者の経営力の底上げを行うビジネススクール事業「ネイバースクール SETAGAYA」の令和7年度の実績を報告する。

### 2 事業概要及び実績

#### (1) 産業活性化拠点チャレンジ支援プログラム (HOME/WORK BOOSTER)

世田谷区内で企業や新規事業に挑む事業者に対して、補助金（上限180万円（補助率2/3））と専門家による事業分析や計画策定から施策実行の伴走支援を実施した。（最長8か月間）

- ① 募集期間：令和7年4月23日～6月9日
- ② 申請数：38件
- ③ 補助交付事業者：14事業者（別紙1-①：HOME/WORK BOOSTER 事業者一覧参照）

#### (2) イノベーション創造支援プログラム (SETA LIGHT)

補助金（上限50万円（補助率2/3））と補助金事業者のプロジェクトの内容の効果を向上させるため、専門家がグループセッションを通じて、計画策定の支援を行った。（最長2か月間）

- ① 募集期間：令和7年6月23日～8月8日
- ② 申請数：61事業者
- ③ 補助交付事業者：23事業者（別紙1-②：SETA LIGHT 事業者一覧参照）

#### (3) ビジネススクール事業 (ネイバースクール SETAGAYA)

世田谷で事業づくりに挑む人を対象に、様々なプロフェッショナルや起業家による事業成長に向けた学びのサポート・つながりの場等を提供し、新規事業の創出や既存事業の改善を支援。令和7年度は、3つのコースと1回のセミナーを実施した。

- ① ビジネスアイデアコース（受講者数：17名）  
起業や新規事業を立ち上げたいという想いをもちつつもアイデアを模索中の方を対象に、本当に解決したい課題や届けたい価値は何かを軸に、自分だからできるオリジナルのビジネスアイデアを作り上げるコース（11回講義 6か月間）

- ② スタートアップコース（受講者数：15名）  
起業・創業予定者や起業から数年の方を対象に、事業立ち上げにおける課題解決、事業の収益化、事業モデルのブラッシュアップをするためのコースを実施（12回講義 6か月間）
- ③ 事業再構築コース（受講者数：15名）  
区内に事業所を構えている事業者を対象に、参加者同士意見交換を交えながら、既存事業の見直しを図り、再成長を目指すコースを実施した。（12回講義 5か月間）
- ④ 成果報告イベント（参加者：①コース：13名、②③コース：28名）  
昨年度に引き続き、上記各コースの最終プログラムとして、上記①コースは、令和8年3月7日（土）に SHIMOKITA COLLEGE（世田谷区代田5丁目20番16号）で、上記②③のコースは、令和8年3月21日（土）に二子玉川ライズスタジオ&ホール（世田谷区玉川2丁目21-1）ピッチイベントを開催し、受講者自身がプログラムの成果としてビジネスプランを発表した。
- ⑤ 事業成長コース（世田谷未来共創ピッチ）（参加者：8名）【新規】  
世田谷区内の事業成長を志すベンチャー・スタートアップに対し、行政や地域プレイヤーとの連携・共創提案を公募し、実際にプレゼンテーションの機会を提供するオープンイノベーションプログラムとして、令和8年3月20日（金）にピッチイベントを二子玉川ライズスタジオ&ホール（世田谷区玉川2丁目21-1）で新たに開催した。



コース受講者によるピッチの様子



コース受講者によるピッチイベントチラシ

#### (4) せたがやカラの市

世田谷からの新たな挑戦の促進とまちの発展を目指して、本事業で支援した区内事業者の取り組みやプロダクトを広く区民の方に知っていただくための見本市を実施。

- ① 日時：令和8年3月20日（金）～22日（日）午前11時～午後8時
- ② 会場：二子玉川ライズ（世田谷区玉川2丁目21-1）
- ③ 協力：東急電鉄株式会社
- ④ 出店事業者数：計38事業者（物販、飲食、展示）



キービジュアル



会場の様子

### (5) 事業の決算見込額

- ① 補助金：28,319千円  
(HOME/WORK BOOSTER 18,552千円、SETA LIGHT 9,767千円)
- ② 運営委託費86,532千円  
(HOME/WORK BOOSTER 38,242千円、  
SETALIGHT 及びネイバースクール SETAGAYA 48,290千円)

## 3 本事業の効果について

### (1) 過去採択事業者の状況

- ・ 過年度採択事業者に対するアンケート調査では、売上実績が前年度と比較し、約6割の事業者においては「増加」、約2割は「ほぼ横ばい」、残り2割は「減少」という結果（回答率：92.9%）であった。
- ・ 引き続き、過年度採択事業者に対して事業の進捗状況確認や伴走前後の売上の変化、今後の事業計画等について、アンケート調査を実施し、情報の集約・分析を行い、本事業の取組に反映させていく。

### (2) 「地域連携型」の強み

- ・ 世田谷にゆかりのある専門家と区内事業者をつなげ、事業年度に縛られることなくゆるやかなコミュニティを形成することにより、他の専門家あるいは区内事業者間で新たな課題解決に向けた業務発注が生まれるなど、区による補助金や専門家の伴走支援を契機とした発展的な成果が上がっている。

### (3) 採択事業者からの声

- ・ 専門家のアドバイスによって、曖昧であった資金計画の解像度が上がった。
- ・ 支援期間も定まっている中、同期である事業者もいるため、事業計画を完遂する覚悟を決めることができ、より確かなビジネスに昇華することができた。

## 4 令和8年度の取組みについて

産業活性化支援拠点チャレンジ支援プログラム（HOME/WORK BOOSTER）の実施に向けて、参加事業者を募集中（申込期間：4月15日～6月1日）。

インキュベーション創造支援プログラム（SETA LIGHT）及びビジネススクール事業（ネイバースクール）については、令和8年7月以降に募集予定。

- ・ HOME/WORK BOOSTER：18事業者程度
- ・ SETA LIGHT：27事業者程度
- ・ ネイバースクール SETAGAYA：50事業者程度

## 別紙1-① HOME/WORK BOOSTER 事業者一覧


NO	事業者名	事業・プロジェクト内容
1	三軒茶屋歯科	「にこにこ歯プロジェクト」～地域の歯科医院と幼稚園・保育園をつなぐ口腔教育プラットフォーム構築事業～
2	ベイビートーイ	クリエイティブがつなぐ共創体験！アートとデザインのお祭り「コドモデパート（仮）」
3	一般社団法人 hibiki	既存イベントを活用したアマチュア演奏環境の創出
4	株式会社イコールコン ディション	記録から再現へ。熟練技術と味のアーカイブ化支援ツール開発・ブランド・レシピの伝承事業／焼き菓子・パン等の製造・
5	株式会社 amu (別紙2に詳細説明あり)	ワクワク老いるプロジェクト (高齢者の住まい支援とコミュニティづくり事業)
6	アソビノ	テスト以外の教育も！地域から育む“生きる力”プロジェクト
7	MaeVino 合同会社	SETAGAYA CRAFT WINE PROJECT (世田谷近郊でのクラフトワインコミュニティビジネスの構築)
8	ドローイングアンドマ ニユアル株式会社	RAW School (ロウスクール) (映像業界全体の底上げを目的としたスクール事業の開設)
9	株式会社千詩図	無農薬栽培の花の専門店。大地循環とゼロウェイストを目指す花屋
10	株式会社 HOBOTORE	こどもの運動ずかん制作・地域イベントによる健康教育の実証
11	株式会社 cocoroe	「自分らしく」から、豊かに。スローショッピング (認知症の方や高齢者が安心して買い物に時間をかけられるスローショッピングを日本市場へ普及)
12	Omochiii 株式会社	OMOTENASHI box & OMOTENASHI match：インバウンド観光客向け、「信頼」と「個人の嗜好」をマッチングする、パーソナライズ・キュレーション・プラットフォーム事業
13	中村万葉	「おかずや中村」～家をひらき、惣菜でつながる共食コミュニティ拠点の実証プロジェクト～
14	株式会社 nonu	漢方思想を軸にした香りのプロダクト開発とブランド創り

## 別紙1—② SETA LIGHT 事業者一覧


NO	事業者名	事業・プロジェクト内容
1	社本地域医療支援	地域薬局の在宅機能を拡張する訪問薬剤師派遣サービス（おうちに薬剤師）
2	有限会社 シイーティーエム	顧客基盤強化と新規開拓で未来を拓くランディングページの制作とHPの一部改訂
3	株式会社白川	高音質スピーカー「イオット」のブランディング確率としてのWebサイト構築
4	With U 株式会社 (別紙3に詳細説明あり)	障害のある子どもたちに、自宅での支援を提供するAIプラットフォーム「With U」を開発
5	株式会社 HIROBA	採用映像の制作に特化したサービス「仕事と人と、リクルート(仮称)」の立ち上げ
6	株式会社スムーンスタイル	中小企業の持続可能性を高めるバックオフィス統括支援事業
7	テアトロアランチャ芸術教室	ここは、私が爆誕する場所。全身で感じて育む「まるごとジュシーな人生」～広くあまねく～
8	made in planet	ファンを増やし認知拡大に向けたオンラインショップ・SNS 用紹介映像制作
9	Shizuku Pearl	Akoya Gallery～あこや真珠専門 EC サイトの開設
10	株式会社東京動物眼科 医院	正しい動物眼科の知識を広めてペットと人間の健康寿命を守る
11	ピラティススタジオ sotto.	スタジオ設備強化に伴うマシン導入プロジェクト
12	株式会社 riot beer	世田谷ローカルクラフト拠点プロジェクト (クラフトビールを手段とした居場所づくり)
13	meaningfull creation	走る移動型ショールームによる家具ブランド発信・販路拡大プロジェクト

NO	事業者名	事業・プロジェクト内容
14	株式会社 Glystic Design	機能と美を兼ね備えたインクルーシブデザインのアートウェアの企画・デザイン・開発・販売
15	トラストアーク合同会社	リユース業における仕入判断効率化を目的としたシステム開発
16	Piccolacasa	「みんなで育つ。みんなで育てる。」プロジェクト (一時預かり事業)
17	出張助産院 Lilas Me Time	こどものこころのケアプログラムの新規顧客開拓
18	株式会社クーネクスト	「女性の自立・自律の応援」を通じた、外部 COO 事業および女性向けセミナー事業の両輪拡大のためのマーケティング・プラン
19	Easy Going Sushi	訪日外国人観光客をローカル食文化で迎える家
20	トクスル	世田谷区への親子連れインバウンド観光客誘致
21	circle of closet	日本の繊維工場で眠っている布をアップサイクルしたアパレルブランド立ち上げに伴う試作・ブランディングの実施
22	株式会社 aA	子ども向け犬と学ぶ英会話スクール事業—介助犬のいる安心できる環境で、心も成長もサポートする新しい学び場—
23	島津優子	子供の絵を世界に一つのアイテムに。 Drawing by___

## 別紙2 《支援事業・プロジェクトの例 HOME/WORK BOOSTER》

<p>プロジェクト名： ワクワク老いるプロジェクト（高齢者の住まい支援とコミュニティづくり事業）</p>
<p>事業者名： 株式会社 amu</p>
<p><b>(ア) プロジェクトの取組背景</b></p> <p>日本では単身高齢者世帯が増加する一方、孤独死や家賃滞納、保証人不在の不安から高齢者の入居を敬遠するケースが多く、制度整備は進みつつあるが、賃貸市場では依然として高齢者の入居が敬遠されている。</p> <p>代表は、こういった現実課題感をもち、高齢者が賃貸住宅を借りにくい現状を変えるため、宅建業の開業と地域コミュニティづくりを組み合わせた支援モデルの構築を目指した。</p>
<p><b>(イ) 具体的な取組内容</b></p> <p><b>【取組目標と方針・施策内容をアドバイス】</b></p> <p>① 取組目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2026年初頭の宅建業開業を目標に、不動産実務経験の獲得、コミュニティイベントの開催、情報発信の強化、行政・地域とのネットワーク構築を進める。</li> <li>・また、不動産と代表が生業としていた編集者として培ったスキルを掛け合わせ、独自のポジショニングを見出し、賃貸仲介にとどまらない事業展開を模索。</li> </ul> <p>② 取組み</p> <p style="text-align: right;">＜開業したオフィス＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不動産実務の経験</li> <li>・広報・ブランディングの専門チームを編成し、動画・noteでPRを発信</li> <li>・地域イベントを主催し、交流や関係づくりを促進</li> <li>・先輩大家や行政・福祉と連携し、高齢者賃貸支援の基盤を構築</li> <li>・仲介に依存しない柔軟な収益源とサービス設計の検討</li> </ul> 
<p><b>(ウ) プロジェクト実施の成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2026年2月に宅建業を開業し、開業後すぐに賃貸仲介の成約を実現</li> <li>・あわせて、飲食物件の仲介案件と、物件購入の伴走支援を実施</li> <li>・コミュニティイベントの開催を複数開催し、既存地域イベントの企画・運営へ参画</li> <li>・公式サイト・YouTube・note・Instagramを開設し、情報発信体制を構築</li> <li>・高齢者賃貸問題に関するプレスリリースの発信とメディア取材を獲得</li> <li>・2026年3月から区の「住まいサポートセンター」に参画し、6月からは宅建協会の居住支援委員に就任予定</li> </ul>
<p><b>(エ) 今後の取組・課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理物件の獲得等、ストック型の不動産収益基盤の構築</li> <li>・多岐にわたる活動を踏まえた事業運営の最適化</li> <li>・高齢者・1人親世帯などの住まい支援の実践モデルの構築</li> </ul>

## 別紙3 《支援事業・プロジェクトの例 SETA LIGHT》

<p>プロジェクト名：家庭と施設をつなぐ発達支援アプリ（障害児の発達を支援するアプリのプロトタイプ開発）</p>
<p>事業者名：With U株式会社</p>
<p><b>(ア) プロジェクトの取組背景</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発達障害を持つ子どもの支援の断絶や保護者の孤立を実感</li> <li>・IT企業で培った技術を活用し、障害児支援の新たな仕組みをつくることを決意</li> </ul>
<p><b>(イ) 具体的な取組内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発達に特性のある子どもたちの「日常の小さな成長」を可視化し、保護者・支援者・専門家がつながる家庭中心の発達支援プラットフォームの開発に取り組む</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>① マーケティングコンテンツ及びホームページの作成</li> <li>② ワークショップ等によるアプリに関するユーザーからのフィードバック収集</li> <li>③ UX改善によるアプリの利便性向上</li> </ol> <p style="text-align: center;"><b>With U株式会社のビジョン</b></p> <p style="text-align: center;">● うちの子のことは、ここを見れば全部ある</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 成長・発達記録</li> <li>2. 発達に合うヒント</li> <li>3. サポートブック生成</li> <li>4. AI分析・洞察</li> <li>5. 多職種連携</li> </ol> </div> <div style="flex: 2;">  </div> </div>
<p><b>(ウ) プロジェクト実施の成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・15名が参加したワークショップをはじめ、ユーザー等による多くのフィードバックを獲得</li> <li>・ユーザーフィードバックに基づき、アプリのUX改善を実行</li> <li>・プロトタイプ開発を経て、アプリリリースを実現、直後1週間でダウンロード数が50件増</li> </ul>
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p><b>実際のプロトタイプの画面</b></p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p><b>ワークショップの様子</b></p>  </div> </div>
<p><b>(エ) 今後の取組・課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユーザー基盤の拡大及び継続率やユーザー課金比率の向上に繋がる打ち手の検討・実施</li> <li>・開発したアプリが保護者や支援者といった現場のニーズに応えられるかの検証及び地域連携強化</li> </ul>